

# 次期学習指導要領から数学教育を考える 趣旨説明

牛瀧文宏（教育委員会委員長）

2018.9.24

日本数学会教育委員会主催シンポジウム

# 日程

- 2017.3 : 小中学校次期学習指導要領告示
- 2018.3 : 高等学校次期学習指導要領告示
- 2018.7 : 高等学校次期学習指導要領解説公開
- 2020.4 : 小学校での全面実施
- 2021.4 : 中学校での全面実施
- 2022.4～ : 高等学校で年次進行による実施
- 2018.11 : 大学入試新テストプレテスト (10万人規模)
- 2020.1 : 現行の形の最後のセンター入試
- 2021.1 : 最初の大学入試共通テスト

# 高等学校現場から見た次期学習指導要領

次期学習指導要領と高等学校の目的、目標、そして現状と。

## 学校教育法第 50 条

高等学校は、中学校における教育の基礎の上に、心身の発達及び進路に応じて、高度な普通教育及び専門教育を施すことを**目的**とする。

## 学校教育法第 51 条

高等学校における教育は、前条に規定する目的を実現するため、次に掲げる**目標**を達成するよう行われるものとする。

- 一 義務教育として行われる普通教育の成果を更に発展拡充させて、豊かな人間性、創造性及び健やかな身体を養い、国家及び社会の形成者として必要な資質を養うこと。
- 二 社会において果たさなければならない使命の自覚に基づき、個性に応じて将来の進路を決定させ、一般的な教養を高め、専門的な知識、技術及び技能を習得させること。
- 三 個性の確立に努めるとともに、社会について、広く深い理解と健全な批判力を養い、社会の発展に寄与する態度を養うこと。

# 大学側から見た次期学習指導要領

- リメディアル教育
- 初年時教育
- 教員養成
- FD
- 入試

# 統計教育について

- 高等学校での扱い
- 大学での統計教育

# ベクトルや行列について

- 高等学校の立場
- 大学からの見方



# キーワード検索 1

		ヒット回数		
		現行 (数学)	次期 (数学、理数)	次期 (数学)
検 索 語	数学的	158	544	461
	代数	1	2	5
	幾何	10	9	9
	解析	4	3	3
	データ	54	183	166
	関数	434	612	563
	言語	24	16	9
	表現	112	315	203
文化	24	20	18	

## キーワード検索 2

		ヒット回数		
		現行 (数学)	次期 (数学、理数)	次期 (数学)
検 索 語	活用	229	212	173
	活動	159	291	219
	協働	0	16	12
	探究	2	139	24
	主体	20	67	38
	対話	0	41	22
	教科等横断	0	4	2
	スパイラル	3	0	0
練習	1	2	2	

## キーワード検索 3

		ヒット回数		
		現行 (数学)	次期 (数学、理数)	次期 (数学)
検 索 語	社会	49	212	163
	情報	14	131	86
	理科	0	16	10
	計算	45	110	101
	課題	82	116	72
	問題	36	320	289
	コンピュータ	36	93	77
	ネットワーク	7	11	4
証明	30	50	50	

# この後の流れ：ご講演とパネルディスカッション

## ご講演

長尾 篤志 先生（文部科学省初等中等教育局視学官）  
「次期学習指導要領について」

## パネルディスカッション

「次期学習指導要領から数学教育を考える」

## パネリスト

長尾 篤志 先生

宇野 勝博 先生（教育委員会元委員長・大阪大学）

梅田 和男 先生（岡山県井原市立高等学校校長）

## 司会

牛瀧 文宏（日本数学会教育委員会委員長・京都産業大学）